



Title	詞林 第31号 表紙/目次
Author(s)	
Citation	詞林. 2002, 31
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/67478
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

林 詞

SHIRIN VOL.31 (2002年4月)

第三十一号

菅原清公伝年譜 — 附「菅原清公伝考」補遺 —	滝川 幸司 (1)
藤原実光考 — 院政期儒者論 (一) —	仁木 夏実 (16)
『徒然草』第二十一段考 — 「人遠く、水草清き所にさまよひ歩きたる」を中心に —	謝 立群 (37)
古筆切の中の「仁和寺華嚴院弘融」のこと — 伊賀常楽寺蔵兼好・頼阿・弘融三幅対をめぐる —	米田 真理子 (47)
猪苗代兼寿『狭衣物語抄』の関連資料	川崎 佐知子 (59)
岡地文子『妖』論 — 花瓶の役割を中心に —	ゾーイ・ジュスティコ (72)

第二十九号目次（二〇〇一年四月）

【うつほ物語】二者一対の法……………加藤 昌嘉

【長承二年相撲立詩歌合】考
—撰詩・撰歌および人選の方法—……………小山 憲美

第二種七卷本『宝物集』『跋文』考
—平康頼と藤原親盛をめぐって—……………中川 真弓

【徒然草】における盛親僧都像と中国の隱逸者…謝 立群

第三十号目次（二〇〇一年十月）

六条院崩壞の論理
—『源氏物語』若菜卷における—……………藤井由紀子

【石清水物語】における男主人公の心理と物語の論理
……………井 真弓

源氏物語系図研究序説
—本文資料的価値を離れて—……………楠 なおみ

宗祇の古典学
—源氏物語研究の意義とその伝流—……………伊井 春樹